



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社東栄リーファーライン 上場取引所 東  
 コード番号 9133 URL <http://www.toeireefer.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 弘文  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 本田 英樹 TEL 03-5476-2085  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,684	△2.0	△19	—	0	—	△8	—
29年3月期第1四半期	1,719	22.3	△1	—	△23	—	△41	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △66百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△1.53	—
29年3月期第1四半期	△7.11	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	12,678	4,732	37.3	854.94
29年3月期	11,845	4,796	40.4	866.59

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 4,732百万円 29年3月期 4,796百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	△2.0	△40	—	△20	—	△20	—	△3.61
通期	8,200	3.9	600	△3.0	600	△7.6	400	△11.9	72.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	6,050,000株	29年3月期	6,050,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	514,757株	29年3月期	514,756株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	5,535,243株	29年3月期1Q	5,810,244株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(2) 四半期連結貸借対照表	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善するなか、消費者の節約志向は依然として強く、全体的には緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高16億8千4百万円(前期比3千4百万円2.0%減)、営業損失1千9百万円(前期営業損失は1百万円)、経常利益は営業外収支の改善により41万円(前期経常損失は2千3百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失8百万円(前期親会社株主に帰属する四半期純損失は4千1百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間と前第1四半期連結累計期間の連結業績比較は以下のとおりです。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	増減率
売上高	1,719百万円	1,684百万円	△2.0%
営業利益	△1	△19	—
経常利益	△23	0	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△41	△8	—

また、セグメントごとの業績は以下のとおりです。

セグメント		前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	増減率
海運事業	売上高	620百万円	561百万円	△9.3%
	セグメント利益	6	8	48.6
貿易事業	売上高	711	752	5.7
	セグメント利益	30	51	68.0
洋上給油事業	売上高	246	232	△5.7
	セグメント利益	19	19	△1.3
船舶貸渡事業	売上高	140	137	△2.2
	セグメント利益	13	△19	—

① 海運事業

海運事業につきましては、運搬船運航スケジュールの影響を受けて減収となったものの、売上高減少相応分の原価減少などにより、前年同期と比べ若干ではあるものの増益となりました。

② 貿易事業

貿易事業につきましては、餌料販売が台湾子会社においても増大したことに加え、委託販売手数料収入増大が寄与し、前年同期と比べ増収増益となりました。

③ 洋上給油事業

洋上給油事業につきましては、販売数量減少により、前年同期と比べ減収減益となりました。

④ 船舶貸渡事業

船舶貸渡事業につきましては、配船航路変更に伴う一時費用増大などにより、前年同期と比べ減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億3千2百万円増加し、126億7千8百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ9億6千1百万円増加し、60億2百万円となりました。これは、現金及び預金1億4千2百万円などが減少したものの、短期貸付金8億7千4百万円、原材料及び貯蔵品7千万円、その他に含まれる前渡金6千3百万円が増加したことなどによるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億2千8百万円減少し、66億7千5百万円となりました。これは、船舶が減価償却費により1億3千9百万円が減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ8億9千7百万円増加し、79億4千5百万円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べ10億1百万円増加し、38億6千7百万円となりました。これは、賞与引当金8千2百万円、未払法人税等1億5千9百万円などが減少したものの、短期借入金11億1千6百万円、その他に含まれる預り金1億8千3百万円が増加したことなどによるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億4百万円減少し、40億7千8百万円となりました。これは、長期借入金1億1千1百万円が減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6千4百万円減少し、47億3千2百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金1千万円などが増加したものの、利益剰余金7千4百万円が減少したことなどによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末より3.1ポイント減少し37.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間においては、前年同期と比べて売上高が減少し、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上しておりますが、船舶運航スケジュールは概ね計画通りに進展しており、今後につきましては当初計画と大きく相違せず進捗できる見込みです。

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表した数値に変更はありません。配当予想につきましても期末12円配当に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
海運業収益	761,027	699,585
海運業費用	681,368	648,806
海運業利益	79,659	50,779
貿易業収益	711,483	752,313
貿易業費用	656,354	676,609
貿易業利益	55,128	75,703
洋上給油事業収益	246,903	232,760
洋上給油事業費用	227,008	211,125
洋上給油事業利益	19,895	21,634
売上総利益	154,683	148,117
販売費及び一般管理費	156,569	167,518
営業損失(△)	△1,885	△19,401
営業外収益		
受取利息	18,170	37,592
受取配当金	1,502	1,285
その他	4,004	100
営業外収益合計	23,677	38,978
営業外費用		
支払利息	13,669	10,941
為替差損	28,635	5,571
その他	3,045	2,650
営業外費用合計	45,349	19,163
経常利益又は経常損失(△)	△23,557	413
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△23,557	413
法人税、住民税及び事業税	2,360	7,862
法人税等調整額	15,428	1,067
法人税等合計	17,789	8,930
四半期純損失(△)	△41,347	△8,516
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△41,347	△8,516

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△41,347	△8,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,652	10,292
繰延ヘッジ損益	△11,438	469
為替換算調整勘定	△7,751	△336
その他の包括利益合計	△24,842	10,425
四半期包括利益	△66,189	1,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△66,189	1,909
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,876,928	1,734,494
受取手形・海運業未収金及び売掛金	1,177,199	1,214,286
短期貸付金	568,000	1,442,523
商品及び製品	53,832	63,002
原材料及び貯蔵品	223,749	294,552
その他	1,143,040	1,255,668
貸倒引当金	△1,272	△1,705
流動資産合計	5,041,479	6,002,821
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	4,475,175	4,335,940
建設仮勘定	238,335	244,347
その他(純額)	10,890	10,129
有形固定資産合計	4,724,401	4,590,417
無形固定資産		
	16,445	13,119
投資その他の資産		
長期貸付金	1,796,704	1,796,159
その他	267,323	276,760
貸倒引当金	△988	△987
投資その他の資産合計	2,063,039	2,071,931
固定資産合計	6,803,887	6,675,468
資産合計	11,845,366	12,678,290



(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
海運業未払金及び買掛金	634,055	641,480
短期借入金	1,164,804	2,280,864
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
未払法人税等	166,606	7,100
賞与引当金	96,076	13,907
役員賞与引当金	64,000	—
その他	720,227	914,057
流動負債合計	2,865,770	3,867,409
固定負債		
長期借入金	3,888,315	3,776,684
特別修繕引当金	83,768	99,306
退職給付に係る負債	147,653	138,498
その他	63,019	64,065
固定負債合計	4,182,756	4,078,554
負債合計	7,048,526	7,945,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,000	890,000
資本剰余金	961,593	961,593
利益剰余金	3,054,030	2,979,091
自己株式	△133,331	△133,331
株主資本合計	4,772,291	4,697,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,047	52,339
繰延ヘッジ損益	△29,347	△28,878
為替換算調整勘定	11,848	11,511
その他の包括利益累計額合計	24,547	34,973
純資産合計	4,796,839	4,732,325
負債純資産合計	11,845,366	12,678,290

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	海運事業	貿易事業	洋上給油 事業	船舶貸渡 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	620,148	711,483	246,903	140,879	1,719,414	—	1,719,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	620,148	711,483	246,903	140,879	1,719,414	—	1,719,414
セグメント利益 又は損失(△)	6,010	30,623	19,438	13,465	69,537	△71,423	△1,885

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△71,423千円には、セグメント間取引消去4,650千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△76,073千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	海運事業	貿易事業	洋上給油 事業	船舶貸渡 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	561,928	752,313	232,760	137,657	1,684,659	—	1,684,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	561,928	752,313	232,760	137,657	1,684,659	—	1,684,659
セグメント利益 又は損失(△)	8,934	51,464	19,183	△19,415	60,166	△79,567	△19,401

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△79,567千円には、セグメント間取引消去4,650千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△84,217千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。